

2024年第2回評議員会議事録

日時：2024年7月6日（土）13:00～16:00

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 本館3階 第2会議室

出席者※：

大原高志^a、尾関智二^a、久保田佳基（行事幹事）^a、栗栖源嗣^a、小島優^a、小松一生^a、菅原洋子^a、杉本邦久^a（庶務幹事）、杉山和正（会長）、関根あき子^a、玉田太郎^a、藤間祥子^a（会計幹事）、中川敦史^a（監査役）、中塚晃彦^a、西堀英治^a、禾晃和^a（監査役）、橋爪大輔^a、原田彩佳（男女共同参画推進）、藤井孝太郎^a（広報幹事）、水牧仁一朗（編集幹事）、宮原郁子^a、森川大輔（情報幹事）、Chavas Leonard

委任状出席者※：足立伸一^a、井上豪^a、植草秀裕^a、海野昌喜^a、上村みどり^a、熊坂崇^a、坂田修身^a、千田俊哉^a、南後恵理子^a、森吉千佳子^a、山下恵太郎^a、山本雅貴^a

欠席者※：なし

議長：杉山和正（会長）

議事録作成者：杉本邦久（庶務幹事）

※2024年度第2回評議員会（定数30、構成員は^aで表記）：出席19、委任状出席11

（五十音順、敬称略）

上記のとおり定足数に足る評議員の出席があったので、議長は定刻に開会を宣し、下記のとおり議事に入った。また、議事録署名人として杉本庶務幹事が選出された。

議事

報告事項

1 幹事報告

1.1 庶務幹事報告（杉本庶務幹事）

2024年3月5日から2024年7月5日までに51名の会員が退会したことを報告し、会費滞納による強制退会者の現状について説明した。

1.2 会計幹事報告（藤間会計幹事）

2024年度予算（2024年2月1日～2025年1月31日）が報告された。業務委託費は、予算は減額したが、執行額は増加の見込みであること、粉末講習会開催関連費を計上、選挙関係費の委託費分が加算され、23～24万円が必要であることが説明された。また、リガクファンドロでは、AsCA2024参加援助、対称性・群論トレーニングコース、年会ポスター賞顕彰費、日台共同企画セッションへの支出予定であることが述べられた。

1.3 編集幹事報告（水牧編集幹事）

会誌の発行状況と特集について報告されるとともに、次号の準備状況と特集について報

告された。

1.4行事幹事報告（久保田行事幹事）

対称性・群論トレーニングコース、「粉末 X 線解析の実際」講習会、オンライン講演会、2025 年度以降の年会の計画について説明があった。CrSJ Rising Stars は、2023 年度に立候補を募ったものの応募がなかったため、行事委員会で内容について検討中である旨の説明があった。2024 年度日本結晶学会年会のシャバス実行委員長からは、年会の準備状況について順調に進んでいるとの説明があった。藤間会計幹事より、年会内で企画されている日台共同企画セッションおよび年会の前日に開催される日台ミニシンポジウムについて説明があった。

1.5情報幹事報告（森川情報幹事）

日本結晶学会ホームページの更新・閲覧状況について報告された。今後、アクセス数の推移を参考にホームページの管理運営に活用することが説明された。

1.6広報幹事報告（藤井広報幹事）

メールマガジン「日本結晶学会からのお知らせ」、会員からのお知らせ「日本結晶学会ニュース」の配信、および IUCr Newsletter への投稿実績について報告された。評議員より日台ミニシンポジウムに関する記事の IUCr Newsletter への投稿について提案があり、検討することになった。

1.7男女共同参画推進幹事報告（原田男女共同参画推進幹事）

男女共同参画協会連絡会において、日本結晶学会として「女子中高生夏の学校」に参加することと、その準備状況が説明された。2024 年度結晶学会年会での企画は、パネル討論ではなく講演依頼を行う方向で検討中であることが説明された。ホームページに学生でもわかるコンテンツを作成することについて、評議員より、まずは過去に作成した資料を活用することが提案された。

2 AsCA 関連（杉本 AsCA 評議員）

AsCA2024、AsCA2025 の準備状況について説明があった。2025 年度は、年会に代えて AsCA2025 で学会発表を行うことが確認された。AsCA2025 の実行委員長より 4～5 名の International Program Committee の委員の選出依頼があったことが報告された。

3 IUCr 関連（中川日本学術会議 IUCr 分科会委員長・IUCr 理事）

IUCr の新しいロゴとステートメントについて説明があり、詳細については、学会誌の談話室に掲載済みであるとの報告があった。

4 日本学術会議関連（中川結晶学分科会委員）

結晶学分科会に関連する報告があった。第 25 期から重点項目である博士人材の問題に関する「科学技術立国を支える化学系博士人材の育成支援小委員会」および分子研所長招聘会議の公開シンポジウムについて報告があった。

審議事項

1. 会員異動について

杉本庶務幹事から、2024 年度第 1 回評議員会以降の新規入会者の紹介、入会申込書類の閲覧があり、全員の入会が満場一致で承認された。承認後、2024 年 3 月 15 日から 2024 年 7 月 5 日までの会員の異動状況が報告された。2024 年 7 月 5 日現在、会員数が 995（個人

会員 980 名、賛助会員 15 社) である。

2. 共催・協賛等依頼について

学会共催等依頼について、協賛依頼 13 件、共催依頼 1 件が報告された。これらの共催等依頼について満場一致で承認された。

3. 2024 年度学会賞について

杉山会長から、西川賞 (該当者なし)、学術賞 2 件、進歩賞 2 件について、6 月 1 日、6 月 15 日に 2 回の学会賞選考委員会が Zoom により開かれたことが報告され、受賞理由・題目とともに以下の受賞候補者が一人一人推薦され、満場一致で承認された。

学術賞：杉島 正一 会員「ポルフィリン代謝酵素群の構造生物学的研究」

学術賞：藤間 祥子 会員「転写・翻訳後修飾が制御する生命現象の構造生物学的解明」

進歩賞：花園 祐矢 会員「高分解能中性子結晶構造解析によるペプチド結合多様性の解明」

進歩賞：河口 沙織 会員「極限かつ複合動的試料環境下におけるサブミリ秒 X 線回折計測手法の開発」

なお、各賞の推薦理由書については、評議員会終了後、選考委員会で文面の修正を行い、メール審議で評議員会の承認をとることとした。

4. AsCA2024 国際会議参加助成募集

藤間会計幹事から、AsCA2024 国際会議参加助成募集について説明があり、応募資格、支援内容などが確認され、満場一致で承認された。

5. オンライン入会について

杉本庶務幹事から、オンライン入会について説明があり、捺印以外、現在の書面による入会申請を踏襲した形でオンライン入会に移行することが確認され、満場一致で承認された。

6. 2025 年総会の準備について

杉本庶務幹事から、2025 年総会の準備について説明があり、執行部と若手会員 (数名) により実行委員会を立ち上げ、台湾での総会、授賞式の準備を行うことが確認され、満場一致で承認された。また、国際会議参加助成に追加する参加援助案については、幹事会で継続して検討することになった。

7. 強制退会の決め方について

杉本庶務幹事から、強制退会の決定方法に関する話題提供があった。現在の強制退会の手続きでは、過去 3 年間において会費を滞納している会員が対象であるが、学生会員の強制退会者の割合が多いことが報告された。今後、1 年あるいは 2 年滞納による強制退会の手続き方法、およびクレジットカードやコンビニ決済の導入による会費滞納者を減らす方法について検討することになった。

8. 次回評議員会日程

次回 (2024 年度第 3 回) 評議員会の日程と会場について、11 月 8 日 (金) に年会会場にて開催することとなった。時間と部屋については、後日、連絡することになった

以上

上記の決議を確認するため、議事録を作成し、議長及び議事録署名人が記名捺印する。

2024年 7月 24日
一般社団法人日本結晶学会
評議員会

議長・会長 杉山 和正 印

庶務幹事・評議員 杉本 邦久 印